京城日報
朝刊 夕刊共六頁 日本
始政記念日

始政こゝに卅二周年
逞しき半島飛躍の跡

社説 大東亜戦争と朝鮮

一

大東亜戦争下、初めて迎へる総督府始政卅二周年記念日に當り、われ〳〵はこの新しき世界歴史の激動の中に胎動する新しき半島の姿を改めて見直す必要はないか。それは朝鮮に在るもの自身への要求であると同時に日本も、満洲國も、新生中國も、そして新しく大東亜共榮圏に加はつた南方諸國諸地域にあるものへの要請である。朝鮮の政治、經濟、文化などあらゆるものがあげて大東亜共榮圏建設の巨歩に沿つて、新しく飛躍しなければならぬからである。そして現に朝鮮は意識的に飛躍しつゝあるからである。

二

しかし朝鮮を眺める眼は黙々たる戦果によつて得た南方の華やかな舞台に注がれ、よし北邊の護りと北方經濟の重要性に眼を向けるものはあつても、その北方ち、大東亜戦争の勃發によつて圏の根幹的一環をなす朝鮮半島への關心は極めて薄いものあるのを感ずる。それは、朝鮮が置かれた狀態に置かれたことに對する我々のひがみでもなければ、とり残されたものゝ愚痴では断じてない。盟邦満洲國の維持育成が、そして國民政府の支持援助が、我が東亜の中核體たる日本の國策中の國策であり、新しく我と共に生きる南方圏の建設がまた我が國當面の大業であることも我々は十二分に理解するものであるがその南北兩共榮圏の

三

朝鮮は本年を以て始政三十二年、飛躍的の發展を遂げた。昭和十九年度より實施さるべき徴兵制度の制定は朝鮮統治の最終目標たつたとも言ひ得る。朝鮮は最早や徴兵制度を何の苦もなく受取るだけの狀態にまで上昇したのだ。そのことは朝鮮の政治、社會、經濟、文化が同時にそれに並行して上昇して來たことを物語る。小磯現總督は統治の根本を半島二千四百萬民衆の國體本義に透徹することに置いてゐるが、これは正に朝鮮統治の最終仕上工作とも言ひ得るのである。その完成に近い朝鮮の姿を具體的に描くことは他の機會に譲るとして、ともかく朝鮮が内鮮一體の完全に近い態勢にまで飛躍したことは、近く實施さるべき内外地行政機構の綜合一元化への著るしき前進が端的にこれを示唆してゐる。

四

我々はかねて……なるものを強調して今日と雖もそ……調を撤回するも……ども、その將來……日著るしく變貌……とに注意しなけ……それは「若さが……隊から「成人せ……戦準備への強化……點に於いて飽和……て、大東亜戦を……血液を不斷に醸成し、注入しなければならぬ責任ある地位にたつ段の朝鮮の共榮圏的發展に協力することを希つてやまない。

年度豫算、實に廿三倍
更に輝かしき出發へ

世界未曾有の燦々たる戦果の擴張に大東亜共榮圏の輝かしい万邦磐石の礎を固め、八紘爲宇の大理想着々と現實されつゝある大東亜決戦下初めて迎へる第卅二回始政記念日は、また第八代小磯總督着任以來初の記念の日でもある、半島二千四百萬の蒼生は伏して戦勝躍動する大陸前進兵站基地たる朝鮮に活き、生を享けたるを謝び、聖戦の完遂に全能力を結集して挺身せんの誓ひを新たにするとともに固めねばならぬ、顧みの感慨はしばらく措いて四十年の昔に溯れば、東亜の一隅を舞臺とする朝鮮を軸心に國際情勢は定かならず、朝鮮の内政紊亂と明嶋の紛擾に乗じ清國、露國をはじめ諸國は競つて覇權争奪の野望を逞しくしたがかかれは日韓に取り兩國を鑑悪安定して朝鮮を正常なる新狀に乗せしかして併合の皇謨と民衆綏撫、文物開發の聖旨を奉じて東洋平和の保全のもと輝かしい内鮮一體の進發は

なされ、總督の施政三代を經へ統治の大綱なつて明治四十三年十月一日始政を見たのであつた、爾來移つて卅二歳月、皇恩に光被してたゞ一途に邁進飛躍せる半島ないまや文物啓發されて燦然とあるのである、舉さあげられる輝やかしき半島躍進の跡の一つをうかがへは、始政の當時人口千三百萬を數へたるも今日二千四百萬を擁成し四千八百萬圓の年度豫算は今日十一億圓を突破、始政當時の實に廿三倍といふ飛躍ぶりを示してをり更に心物窮開は昔日の佛を脱却して新しき建設の譜を聞くのである、即ち隆起面に見る躍動は根本なる鑛産と農産高利に着眼を傾んだ農村が、いま二千五百萬石の増米計畫に向つて巨歩を進め食糧朝鮮の地位を築き、また豐富なる地下埋藏資源は豐富なる鑛源と相俟つて開發され稼行鑛區は七千を突破、重要工業は甍じい勢ひをもつて勃興、各種産業總生産額は五十億と推度される、更に千百餘粁に過ぎなかつた鐵路は六千粁を突破敷設され、内地、満洲、支那への紐帯としてまさに兵站基地たるの使命達成に全力を發揮しつゝある、文教の實また大いに擧り皇民愛國の誠意はみなぎり支那事變勃發後に見る愛國獻金は既に二千萬圓を突破、國防兵器は軍用機、高射砲、機關銃を初め七百件を超える献納を見てゐる、貯蓄亦優に廿億を突破するの現況にあり聖戦に捧げる殉國の決意は凛つて國防第一線に起つ榮譽を擔ひ、陸軍特別志願兵制度の確立なり、靖國の神と祀られるあり、盡く歩調相和して邁進する秋、小磯八代總督を迎へてこゝに道義朝鮮の顯揚は心魂に眞の皇民たるの全的資質を招喚し、來るべき十九年度の徴兵制施行、更に義務教育實施への飛躍段階に處して農工また相踏んで格段の飛躍は期され、東亜北邊鎭護の固めに任じ、大東亜共榮圏の建設に北居南面の態勢を整へ、皇和活潑なる前進は輝かしき明日の希望に繋がり殉國の誠を固めるものである

神宮で記念式

……の燦々に秋冷の氣漲り聖恩治……二千四百萬民草の上に輝いて大……建設の感激と榮光四天の上に……ち溢る秋、十月一日こゝに半……始政卅有二年の意義深き記念……を迎へみたみわれの喜びと決意……を新にした民草は午前九時朝鮮神宮大前に参拜して厳かに始政記念祭をとり行ふが、小磯總督はじめ板垣朝鮮軍司令官、田中政務總監以下文武官民代表多數参列、輝かしき始政卅三年と前後の躍進を神前に奉告する、一方全鮮の諸官衙、銀行、會社などは慶祝の意を表して全休し、秋色濃き半島の都邑は終日なごやかな記念日を寿ぐほか、同日午後六時から小磯總督は景武台官邸に各局課長を招待、晩餐會を催して朝鮮施政にたづさはる官界中堅人の労を犒ふはず

徴兵制度實施の前提
朝鮮青年 特別錬成令公布

總督府では半島青年に對し心身鍛錬及び必要なる訓練を施し、將來半島同胞が軍務に服すべき場合に必要な資質を錬成するため始政記念日當日たる本一日制令第卅三號をもつて劃期的な朝鮮青年特別錬成令を公布、近く實施をみることになつた、本令は半島同胞をして心身共に健兵たり得る途を開いたもので、さきに發表された徴兵制實施の前提ともいふべく、半島同胞に皇國臣民道實践の大いなる大道が拓けたものであり、半島青年にとつて無上の榮榮が與へられたものである、本制度は朝鮮に居住する年齢十七年以上、廿一年未滿の朝鮮人男子にして法令により選定せられた者は原則として一年間青年特別錬成所において錬成をうくる義務を負ふもので、朝鮮人たる男子青年に對し一定の錬成を施さんとするにある

朝鮮青年特別錬成令

制令第三十三號

第一條 本令は朝鮮人たる男子青年に對し心身の鍛錬その他の訓練を施し將來軍務に服すべき場合に必要なる資質の錬成をなすを以て目的とし兼て勤務に適應する素質の錬成を期するものとす

第二條 朝鮮に居住する年齢十七年以上二十一年未滿の朝鮮人たる男子にして、第七條第一項の規定により選定せられたるものは本令により錬成を受くることを要す、第七條第一項の規定により選定せられたる者以外の朝鮮人たる男子にして年齢十七年以上三十年未滿のものは志願により錬成を受くることを得

第三條 左の各號の一に該當する者は錬成を受けしめざるものとす(一)朝鮮總督府陸軍兵志願者訓練所生徒及び同訓練所を修了したる者(二)法令に依り拘禁中の者(四)其の他朝鮮總督の指定する者

第四條 左の各號の一に該當する者は特別必要ある場合を除くの外錬成を受けしめざるものとす(一)國民學校初等科を修了したる者(二)其の他朝鮮總督の指定する者

第五條 錬成の期間は概ね一年とす但し戦時又は事變に際し朝鮮總督必要ありと認むるときは之を六月迄短縮することを得

第六條 錬成は青年特別錬成所に於て之を行ふ

第七條 道知事は朝鮮總督の定むる所に依り錬成を受けしむべき者を選定し之を青年特別錬成所に入所せしむべし、道知事前項の選定を爲すため必要あるときは朝鮮總督の定むる所に依り本人に出頭を求むることを得

第八條 錬成を受くる義務ある者疾病其の他避くべからざる事故に因り錬成を受くること能はざるときは、道知事は朝鮮總督の定むる所に依り錬成を受くる義務の履行を延期し又は免除することを得

第九條 府邑面は青年特別錬成所を設置すべし、特別の事情ある場合に於ては府邑面は朝鮮總督の定むる所に依り道知事の許可を受け青年特別錬成所を設置せざることを得、第一項の青年特別錬成所は之を府邑面青年特別錬成所とす

第十條 私人は青年特別錬成所を設置することを得、私人の設置する青年特別錬成所は之を私立青年特別錬成所とす

第十一條 私立青年特別錬成所の設置及び廢止は朝鮮總督の定むる所に依り道知事の認可を受くべし

第十二條 府邑面立青年特別錬成所の設備及びその維持の費用並に職員の俸給、旅費其の他の諸給與其の他府邑面立青年特別錬成所設置に關する費用は府邑面の負擔とす

第十三條 國庫は青年特別錬成所を設置する者に對し補助金を交付することを得

第十四條 青年特別錬成所においては錬成を受くる者より錬成を行ふため必要なる費用を徴收することを得ず、但し朝鮮總督の定むる所に依り道知事の許可を受けたるときは此の限に在らず

第十五條 第七條第二項の規定に依り出頭を爲すべき者又は錬成を受くる義務ある者を使用する者は其の使用に依り其の者が出頭を爲し又は錬成を受くることを妨ぐることを得ず

第十六條 本令に依る青年特別錬成所に非ざるものは青年特別錬成所と稱することを得ず

第十七條 本令に規定するもの〻外錬成に關し必要なる事項は朝鮮總督之を定む

第十八條 錬成を受くる義務ある者正當の事由なくして錬成を受けざる時は拘留又は科料に處す

附則 本令施行の期日は朝鮮總督之を定む

理由

朝鮮人に對する徴兵制實施の場合に備ふるため朝鮮人たる男子青年に對し皇軍要員たるに必要なる資質の錬成を爲し、兼て勤勞に適應する素質の錬成を期するため朝鮮に於て青年特別錬成制度を設くるの必要あるに依る

半島同胞の光榮
田中總監談話

本日制令第卅三號を以て朝鮮青年特別錬成令が公布せられ近く實施せらるゝことになつたのであるが、本令の目的とする所は朝鮮人たる男子青年に對し、心身の鍛錬その他必要なる訓練を施し、以てこれ等青年が將來軍務に服すべき場合に必要なる資質を錬成し、兼て勤務に適應する素質をも備へしめんとするのであつて、朝鮮に居住する年齢十七年以上、廿一年未滿の朝鮮人男子にして、法令の規定に依り選定せられたる者は原則として一年間青年特別錬成所において錬成を受くる義務を負ふのである、さきに朝鮮に徴兵制を施行し昭和十九年度よりこれを徴集し得る如く準備を進むる事に關し政府方針の決定を見、半島同胞に最も光榮ある皇國臣民道實践の機會と方法とが與へらるゝことになつたが、本制度は右の方針に關聯する施策として最も重要なる意義を有するものである

抑々半島統治の根幹は一視同仁の聖旨を奉戴し半島同胞をして國體の本義に徹せしめ、以て名實ともに皇國臣民たらしむるに在るは言を俟たざる所である、歴代總督政當局者みなこの根本方針に基き諸般の施策に努力し來り、半島民衆も亦克く當局の方針を體し皇國臣民たるの實を擧ぐべく只管精進し、遂に叙上の如き榮譽ある國防の重責を負荷するの段階に達したのである、然しながら陛下の忠勇なる股肱としての責務を完遂するが爲には心身共に眞に健兵たり得る資質を具備するの要がある、即ち、皇國軍人たるには、身命を大君に捧げ、一意奉公の至誠に徹するの精神を堅持すると共に、之を實踐するに足る強靭なる身體を備へ、且服務の前提として相當の基本的教養を必要とすることも亦當然のことである、斯かる見地より半島の現狀を觀るに、國民教育未だ普及せず、内地と同域に達せざる所尠からず、これに對し何等の施策をも講ぜざらんか、光輝ある徴兵制施行の十全を期し難き虞れあるのみならず、半島青年にとり諸種の不利不便を招來し、皇國臣民としての完成に支障を來すべきを疑ひなき所である、随つて入營前半島壯丁の資質の水準を可及的引上げ、入營後本人の榮譽ことあるべき支障を豫め芟除し、以て半島青年の皇國臣民としての資質の向上に資する要緊切なるものがある、これ特に總督府施政の一として半島青年に對する錬成制度を制定せる所以である

なほ大東亜戦爭勃發以來我が國總力戦體制の完遂上、半島青年が一面において勤務により國家に奉仕し以て聖業を翼賛し奉るは兵役に次ぐ重要なる責務であることに稽へ、半島青年をして更に一段と勤務による職域奉公の成果を得しむるため、これに勤務に適應する資質の錬成をも兼ね行はんとした次第である、徴兵制の施行に關聯し義務教育制度の問題は素より重大施策にて、可及的その實施を速ならしむるやう目下鋭意努力中である

これを要するに本制度は叙上の目的の下に朝鮮人たる男子青年に對し一定の錬成を施さんとする制度であるが、その實施に當り採るべき方法は國民教育の不滲透分野に必要なる錬成を行ふに外ならぬこれがため半島青年の一般的資質を向上せしめ、半島産業文化の進展に寄與貢献する所尠からざるべきを信じて疑はぬ、半島青年は須くその決意を鞏固にし、自ら進んで修養鍛錬に努むるとともに國内官民各位においても克く右の趣旨を體し本制度の運營に十分協力せられんことを切望する次第である

援ソ援蔣、懸聲倒れ
ウイルキー ふり撒く“不信”

堀部長談話要旨

【東京電話】廿九日重慶に到着した米國特使ウイルキーの使命に關し情報局第三部長は卅日内外記者團との會見において彼がトルコ、ソ聯などにおける從來の行動から推測して重慶においても彼は再び露なる空言空語をもつて景氣のよい話をする程度が落ちであるべき點を鋭く指摘、米英の援ソ、援蔣が今日の事態では最早それ自體はなはだしい矛盾を内包することを暴露して注目をひいた

米大統領の特使ウエンデル・ウイルキーは近東およびソ聯の不成功な旅行を終つて廿九日重慶に到着した、トルコでは大統領との謁見もなく貸與法の御利益に關する彼の熱心なる説教も期待に反して極めて冷淡に取扱はれ、さすがの彼も事の意外なるに驚かされ、さらにモスコーでは第二戦線に關して此所彼所から一日に實に五十餘回の質問攻めに合つて再び驚きを重ねるとともに答辯に窮したとのことである、そもそも第二戦線問題は英本土に數百萬の訓練された英國の男子が本土防衛の名のもとに一滴の血も流さず漫然駐屯してゐるばかりでなく、

英ソの間に

根本的に立場上の相違がある、第二戦線主張派の新聞が指摘してゐる如く、過去一年有餘に亘つてドイツ全戦力を一つに引受け女子、子供に至るまで武器をとつて文字通りの死闘を續けてゐるソ聯にとつては第二戦線問題は實に國家の死活にかゝはる重大問題で、英本土に數百萬

それ以外に數萬の米兵が英本土において英國の婦女子にたはむれ英人の嚬蹙を招くほかなすところなきことを見てはソ聯側の不滿がいよいよ熾烈化するのは誠に當然といはねばならぬ

然しながら

この問題は英にとつては自ら異つた見地から考へられなければならぬ、英國の欲するところは要するに自國の兵を損せず如何にしてソ聯の抗戦を繼續せしむるかにあるこれがためにこそ英ソ協定を結び、またこれがためにこそチャーチル首相がはる〴〵モスコーに飛來してロシヤ官民の激勵にこれ努めたのである、英兵を第二のダンケルクの危險に曝らしてまで第二戦線を構成するが如きは功利的現實主義の英人には到底堪へられないところであるジエツプ上陸の慘敗以來、英國官憲が口を緘してこの第二戦線問題を語らず、議會記者のソ聯通到着または英米空軍のドイツ爆撃のみを誇大に宣傳して第二戦線問題の話をそらしてゐるのもこれがためである

聯合國側は

民心鼓舞を使命とする特使ウイルキーは斯の如く重慶に意見を述べることは出來ない、從つてロシヤ人の熱心なるかつデリケートな質問に對して彼がいひ得る最大限は出來る限り速かに歐洲に第二戦線を開設することによつて最も有効にソ聯を援助し得ることをいまや確信した、來年の夏では遅すぎるかも知れんといふ言葉だけであつた、元來ウイルキーは各中立國または聯合國首腦部を訪問してアメリカの戦爭決意とアメリカの軍需生産様を宣傳し、アメリカの聯合國援助の

何れにせよ

特使ウイルキーが重慶においてなにごとを語らうと、やらうと、彼が今次の鳴物入の旅行もその終つたあとにのこるものは、各國の米國に對する増大した不平不滿と失望と、そして彼が持つて行つた内容空疎なルーズベルト親書への角封筒位のものに過ぎないことはいまさら議論するまでもあるまい

何等の言質

を列國に與ふる權限は全然附與されてゐないのである、從つて重慶におけるウイルキーの使命もまた難澁に難くはない、ウイルキーは例によつて重慶を勇め上げたのち米國の膨脹ぶりを示してゐることや、米國がすでに太平洋その他各方面で攻勢をとつてゐるといふやうな嘘の御託宣を並べた上、米國は重慶に對して出來る限りの物質的援助をなす決意であるとヤジること思はれるが、重慶の要人達は飛行機とか戦車とか大砲とかその他の武器彈藥をいつまた如何なる方法で御供給相成ることが出來るか

ボース氏實兄除名

【リスボン廿九日同盟】ニューデリー來電によれば、ベンゴール州議會は目下ドイツに滯在中の印度獨立運動の志士チヤンドラボース氏の兄サラトボース氏を除名處分に附した、右は印度政廳の指令によるもので同氏は現在監禁されてをり、議會には出席してゐない、またベンゴール州首相ファズル・ハクの説明によれば現在ベンゴール州において逮捕監禁中のものは二百七十四名に及んでゐる

人

◇渡邊豐日子氏(朝鮮林業開發社長)二日江原道伊川へ出張、六日歸城の豫定
◇金信錫氏(東一銀行取締役)一日夜行で光州へ

ス市の陷落近し
獨側、はじめて強調

【ベルリン特電】(廿九日發)廿九日總統大本營はドイツ軍のスターリングラード市街北部地區への突入を發表したが、同日ドイツ代辯者は更に右戦況を補足説明し、スターリングラード市陷落の時期を言明することは出來ぬがそれが極めて切迫しつゝあることは疑ひなきところであると、同市攻防戦開始以來はじめてスターリングラード市陷落時期の近きことを強調して注目された、先にドイツ各部隊は市内南部地區各所を突破、ボルガ河地道路に達して市街南部を全く小間切りにし、續いて同南部市街一帶の殘存ソ聯兵を掃蕩するに至つてゐるが、ドイツ軍の戦法はあくまで陣地をごく小に止め、慌てず市も強實を原則とし先づ空軍の猛烈な低空爆撃をなしソ聯陣地を粉碎するや、地上部隊は戦車、裝甲車を先頭に、手榴彈戦を以てヂリ〳〵と驅逐して行くといふ戦法を取つてをり、チモシエンコ最後の死闘も漸次抵抗力が弱まりつゝある

實施は今月中旬か
行政簡素化、大東亜省設置の兩案
樞府審議に極めて慎重

【東京電話】政府は行政簡素化ならびに大東亜省の設置を十月一日と計畫し、すでに右に關する一切の準備を完了し、ひたすら樞府審議の動向を期待してゐるが、樞府は右二案の重大性にかんがみ拙速主義を排しあくまでも慎重審議の建前をとつてゐるので十月一日これを實現することは事實上不可能となつた、しかして政府は行政簡素化と大東亜省の創設とを切離して處理せず樞府審議の終了後これを同時に實施すべく、すでに行政簡素化にともなふ本年度一般、特別兩會計の節約豫算額も廿九日の閣議において五億一千四百萬圓と決定しまた大東亜省設置費として十八日の閣議で一千二百七十四萬圓の第二豫備金支出方を決定してゐるので、樞府の審議終了を見越して大體十月中旬には内外地行政簡素化、大東亜省の創設を見るものと期待されてゐる

青木國務相南京へ

【東京電話】青木國務大臣は國民政府主席汪精衛氏その他の要人に經濟顧問辭任の挨拶を行ふため、極めて短期間の豫定で近く南京へ赴くこととなつた

海軍見習尉官任命式

【東京電話】大東亜戦争下全國各大學、專門學校では半ケ年の學制短縮となり卒業式は九月に繰上げられたが卒業者の大部分はその榮あるお召を受けノートを劍に代へて入營するが、それに魁け技術、主計士官として奉公する軍醫、海軍見習尉官の任命式は卅日午後一時から築地海軍經理學校で行はれ嶋田海相、永野軍令部總長が臨席、海相から訓示を行つて勵ましたが、數日前學窓を巣立つたばかり

小倉侍從清津視察

【羅南電話】廿九日夜朱乙温泉着館に一泊した小倉侍從は卅日朝八時朱乙發、朱乙炭礦を視察、十時羅南着、羅南神社に参拜ののち十時廿分道廳着、大野知事から管内狀況を聽取、知事以下有資格者を謁見して日鐵倶樂部で少憩ののち日鐵工場及び北鮮化學物産、漁港などを視察、午後五時清津ホテルについた

小磯總督
けふ北鮮へ

小磯總督は一日から十日間に亘り大野秘書官、松本法軍、清水隆軍司令部を隨へ咸南北道……視察に向ふが、日程は一日午後十一時廿分京城驛發咸興に向ひ、二日……より咸南道……に向ひ……元山港を視察して四日清津着、同夜朱乙に一泊のうへ五日羅南着、咸北道廳及び師團司令部を訪問後、同夜清津に一泊、翌六日清津、羅津を視察後、七日雄基に向ひ國境地方、農村、開拓地を視察、八日……九日城津を視察ののち午後二時四十九分城津驛發團體の途に就き十日午前八時廿分京城着の豫定である

八邑を新設

邑の新設については豫て各道の申請に基き慎重調査中であつたが、愈よ十月一日を期して左の八邑の新設を見ることゝなつた、これで全鮮の邑は百一邑となる譯である

邑名	人口		元
議政府邑	(人口一四、四五八人)	元	京畿道楊州面
廣川邑	(人口一二、三三人)	同	忠清南道廣川面
瑞山邑	(人口一二、八一三人)	同	忠清南道瑞山面
九龍浦邑	(人口二〇、六二九人)	同	慶尚北道昌州面
馬永邑	(人口一四、三八八人)	同	慶尚南道進永面
[illegible]	[illegible]	同	江原道[illegible]面
[illegible]	[illegible]	同	江原道東[illegible]面
[illegible]	[illegible]	同	江原道平康面

釜山、馬山府域擴張

釜山及び馬山は府勢の發展に伴ひ愈よ區域を擴張して十月一日始政記念日より實施することになつた

釜山府 は從前の面積五方里四四三、人口二十八萬一千百六十人であつたが、今回隣接東萊郡から東萊邑、南面及び沙下面と北面のうち釜谷、長箭の二ケ里を編入して面積は約二四年の十三方里四六八となり、人口は三十二萬五千三十九人に増大した、これで鮮内第二十一府中最大となつたが、人口は依然第二位で平壤府に隣接してきた

馬山府 は大正三年府制施行以來今回初めての區域擴張で、從前は僅かに面積〇、六二方里人口四萬一千五百四十六人に過ぎなかつたが今日隣接昌原郡から昌原面龜浦里、内西面のうち檜原、山湖、石田、蹄徳の五ケ里及び龜山面梁浦里を編入して面積一方里八八、人口五萬二千四人となつた

零細過小農制を打破
新たな農民錬成を進展
深遠雄渾の農村再編を急ぐ

半島農業の再編成は増産の至上命令に立つてまづ前提たる農村機構の再編が明年度より基本調査の開始と共にその一部を展開せしめられることゝなつた、總督府の方針も基本的に生産條件の推進において零細過小農制を打破せしめ、かつ内的には皇國農民道の確立を期して全面的に新たな農民錬成を進展させんとするものである

この二本建による再編の方向目途は極めて深遠かつ廣大な國土計畫的、しかも北方全大陸國な構想とした如きものであつて單なる經濟事情のみでなく、また生産過剩の名に喘いだ農家の救濟を主とせる農振の復活、自給體制とは根本を異にし、社會的に文化的に躍進半島、道義朝鮮の基底なるに十分なるものを錬成確立せんとするにある

かくして農業問題の中心となる全部門が新たなこの構想下に再編を受けることになるとゝもに官と民、農民と指導者と人的關係においても皇國農家への强度なる再錬成を試みられることとなつた

産業機械統制成る
卅日、統制組合創立總會開く

半島における機械工業、鍛鋼鑄造および粉碎用ボールなどの進歩發達をはかるため鑛山用機械製造組合、鍛鋼組合、粉碎用ボール組合の關係三組合を統合、今回新たに成立した朝鮮産業機械統制組合の創立總會は殖産局より鹽田企畫部長臨席のもと三十日午後一時から半島ホテルで開催、組合合同條件、組合規約、部會規則、役員選任その他を附議いづれも原案通り可決、組合長には朝鮮機械社長橫山公雄氏が選任された

人絹絹織物等の規格統制
第一回委員會卅日開かる

朝鮮産人絹莫大小ならびに絹と價格維持のため殖産局ではこれが規格の制定ならびに改正を行ふこととなり、かねて規格統一準備協議會を設け研究中であつたが、原案を得たので三十日午前九時總督府第三會議室で總督府商品規格統一委員會第一回委員會を開催、上瀧委員長ほか委員、臨時委員など約三十名が出席、委員長上瀧殖産局長より挨拶ののち委員井阪商工第一課長より原案を說明、協議の結果、人絹織物は原案通り決定したが莫大小は統一準備協議會に一任することとし十二時半散會した、なほ人絹、絹および交織の新舊規格は次の通り

品種の比較
（織巾に付てのみ）

	新規格	既存規格	差引減
人絹織物	三二品種	四四品種	一二品種
人絹交織物	七	同九	同二 同
絹織物	三六	同四二	同六 同
絹交織物	二八	同四〇	同一二 同
計	九三	同一三五	同四二 同

朝商定時總會
十一月初旬招集

朝鮮商議では來る十一月上旬定時總會を招集し、松原會頭勇退に伴ふ後任會頭選擧の件をおよび當面の諸問題を附議することになり、近く各部商議へ議案の提出方を通牒する、なほ後任會頭には既報の通り前總督府殖産局長穗積眞六郎氏が推薦されることに内定してゐる

日華蒙經濟懇談會終る

【北京三十日同盟】東亞經濟懇談會主催第二回日華蒙北京經濟懇談會は廿八日より開催されたが、廿九日および三十日をもつて華北蒙疆物價對策に對する民間協力體制の確立、日滿華蒙物資交流の調整とその機構、華北蒙疆の對中南支および對南洋などについて、外五議案につき各地代表の演說意見あり、これに對し關係當局の答辯が行はれ盛會裡に終了した

譽の貯蓄功績者
表彰式盛大に行はる

【東京電話】必成國民貯蓄五百億圓突破へ奮勵中のお手柄を樹てた譽の貯蓄功績者の表彰式は三十日午後三時から首相官邸で東條首相、賀屋藏相、岸商相、寺島遞相、鈴木企畫院總裁、星野書記官長、河田、小倉前藏相ほか各關係者および被表彰者側から總理大臣表彰三十一名（うち一名死亡）道府縣代表二名の婦人も交へた五十五名が列席して盛大に擧行された

東條さんの手柄榮譽の御褒美をうける各貯蓄組合團體代表十一人は名前を呼ばれて次々に起立千葉縣主基村村長の大田友太郎さんが感激に瞳を輝かせながら表彰狀をうけ、また個人二十八人を代表して山口縣長穗村の篤近元孝さんも喜びに手をふるはせながら表彰狀を受取つた、また貯蓄の總元締賀屋さんから表彰された百五十團體代表の石川縣小松製作所の貯蓄組合代表者森本嘉一さん、個人百十九名を代表して宮崎市長齊木壽祐さんがそれぞれ表彰狀をうけた

ついで賀屋藏相から被表彰者の功績を讃へて式辭を終ればこれに對して被表彰者總代の答辭あつて同三時半閉式した

北鮮開發會社設立正式認可
近く發起人總會

かねて東拓より總督府に許可申請中の北鮮開發株式會社（資本金五百萬圓四分の一拂込）は廿八日附で正式認可があつた、よつて東拓では近日中に發起人總會を開き定款制定、役員選任の件を附議決定することとなつたが、同社は北鮮における高地帶を開發、林業、農耕畑作、加工業、牧畜などの事業の重點に立つものであるが、特に經營を目標とするもので明年度より一ケ年一千戸、十ケ年間に一萬戸の約六千名の農民を移植せしめる計畫で社長には渡邊得司郎常務に伊藤忠治の兩氏がそれぞれ内定してゐる

鮮滿兩鴨電總會
處女配當五分を可決

鮮滿兩鴨綠江水電では卅日午前十時から新京の滿洲鴨電本社において第十回定時株主總會を開き當期諸決算案ならびに利益金處分は鮮滿兩社とも同率同額である、利益金處分（單位千圓）左の通り

◇總收入二、一九六▲總支出四四六▲當期利益金一、七五〇▲この内財産償却金七五▲差引純益金一、六七五

◇この處分▲法定積立金八五▲役員賞與金三三▲株主配當金（年五分）一、五六二▲後期繰越金四

弘中臨時總會
半額減資決定

弘中商工では三十日午前十時同社會議室において臨時株主總會を開き

一、資本金六百萬圓を三百萬圓に減少の件

一、定款變更の件

一、退職役員に慰勞金贈呈の件

を附議、原案通り可決、退職役員の慰勞金贈呈は取締役會に一任となつた

今回の減資にともなひ株主に對しては持株の半分を拂込額（舊株五十圓、新株三十七圓五十錢）をもつて買戻すことになつた、なほ會社の規模縮少にともなひ取締役中江篠惣平、福島又二、丹羽昇、佐藤秀雄、内海仁造、宮内條三郎、岩本一義、西橋外男の八氏は辭任、社長弘中良一氏以下五取締役、二監査役のみ留任することになつた

殖銀令改正けふから實施
きのふ殖銀臨時株主總會開く

朝鮮殖産銀行令の改正は去る十九日制令第三十二號をもつて公布されたので殖銀では卅日午前十時から同行會議室において臨時株主總會を開催、右に伴ふ定款改正を決定、十月一日から實施することになつた、なほ林頭取は右定款變更理由を大要左の如く說明した

殖銀令改正の要點は

一、貸付金額は鑑定價格の三分の二以内たることを要すとの制限が撤廢されて鑑定價格までは貸出得ることに改められたこと

二、貸付は第一抵當權にのみ限るといふ制限があつたが、これは撤廢せられたこと

三、割賦または定期償還の方法による無擔保貸付の對象たる法人の範圍が擴張せられたこと（從來法人については公共團體および非營利事業法人以外には朝鮮總督の指定を受けた非營利法人に對してのみ割賦および定期償還の方法による無擔保貸付が認められてゐたのであるが近時特別法令により設立せられる國策會社、營團等の中には必ずしも非營利法人と稱し難きものをも段々に見受け一方時局の要請はこの種法人に對する無擔保貸付をも必要となすに至つたので今回『非營利』といふ利的文字が削除された

四、代理業務の主體を包括的に規定されたこと（從來銀行または東拓若は日本産業振興の業務のみを代理し得ることになつてゐたが今回の銀行令第二十七條の改正により近時頻繁に設立さるる國策的法人たる會社、營團、金庫等の業務をも代理し得る如く包括的な規定の仕方に改正せられた

五、短期預金は從來短期資金以外にはこれが貸出運用を認められなかつたのであるがこれを長期貸出にも充當し得られるやうに改められたこと

六、銀行令第十六條第一項第十號および第十二號には特定の債券（朝鮮金融債券、朝鮮信託債券）が掲げられてゐたが、これを廣く包括的な規定の仕方に改められたこと

電力再統制出發を前に
注目される電氣第一課長更迭

第二次電力統制問題が進展中のさ中において卅日附發令に電氣第一課長を中心とする小異動が發令されたが、これは電力統制委員會開催を寸前にして行政機構化に伴ふ總督府の異動が法制局の手において豫定より遲れ十月中旬と見透されるに至つて同異動案の一部を實施し委員會は新陣容により開かしめることとしたためによる關係三課はいづれも半島産業行政の重點に立つものであるが、特に電氣統制出發を寸前においての電氣第一課長の更迭は注目される

決意を要する
角永新課長語る

事務引つぎ中の角永新課長は次の如く語る【寫眞＝角永電氣第一課長】

◇…藪から的異動のために自分としては白紙だ、半島産業の基本としての電力事業は餘りに大きい位置にあるためそれだけ責務の大を思ひかつ決意を要するものと信じてゐる、これから俄か勉強の觀はあるが自分として果し得る總てを揮げて努めたい

◇……戰時下重大なる電力行政の運行については官民一體の精神において業界諸氏の協力を望むものである

角永氏略歷

石川縣能美郡出身明治卅七年生れの卅八歳東大法學部行政科卒、在學中高文パス、全北、江原の二道を經て昭和十年農林局林政、財務局司計、企畫部物價調整課長、十六年末[illegible]

典獄異動（二十九日附）

同物資調整第一課長となつた　本府刑務官練習所教授　内山隆治

任本府典獄（四等）補釜山刑務所長（清津所長）　森田久成

本府典獄補　任本府典獄（五等）補清津刑務所在勤を命す（金泉少年所長）　坂藤宇太郎

本府典獄補　任本府刑務官練習所教授兼本府事務官（六等）法務局在勤を命す（法務局）　松浦秀雄

任本府典獄補（七等）補全州刑務所群山支所長（平壤所長心得）本府典獄　渡邊豐

京城刑務所長心得を命す（釜山所長）同　長澤英雄

平壤刑務所長心得を命す（光州所長）同　松平和夫

補光州刑務所長（海州所長）同　北島寅之助

補金泉刑務所長（群山支所長）本府典獄補　德永藤助

補海州刑務所長（大門）同　山崎虎八

補清津刑務所長（元山支所長）同　田淵房吉

本府典獄（京城所長）　森德次郎

（大邱所長）同　栗本眞一郎

國防獻金（陸軍）

百二十四圓　京城孔德町一〇〇ノ二 三河屋學院職員生徒一同

▲六十三圓同永登浦町北部町會役員第六班一同▲五十圓同黃金町四丁目三一五成田京子▲五十圓同櫻上町一六六ノ二〇淸水武重▲五十圓同東四軒町六一梅田秀雄▲五十圓同宮井町七池尾卓夫▲五十圓同本町五丁目三六香川ハツエ▲五十圓同櫻井町二丁目五九武內仙吉▲五十圓同玉仁町六馬場早静▲三十圓同南大門通朝鮮總督府圖書館

本社寄託獻金（廿九日受付）

國防獻金（海軍）

五十圓京城府東四軒町六一梅田秀雄▲五十圓同本町五丁目三六香川ハツエ▲十圓同西本町稿本志賀吉【小計】金七百二十三圓三十七錢也【累計】金八十萬六千五百十二圓六十五錢也

武永繁人▲二十五圓三十七錢平北宣川捌爾水坑鑛員一同▲十八圓同南鴻校初等科三年辛島昇外二十四名一同▲三圓京畿公立商業學校川村孝郎、寄原親章、酒井昭

皇軍慰問金

百五十圓（陸軍）仁川府朝鮮運送仁川支店從業員共濟組合一同

百五十圓（海軍）同

【小計】金三百圓也【累計】金二十一萬百七十七圓二錢也

防空監視隊慰問金（累計）金一萬六千四百七十九圓二十四錢也

九軍神顯彰金【累計】金一千五百四十五圓七十八錢也

【總計】金百三萬五千七百十四圓六十九錢也

北窓居

ルーズベルトの特使ウイルキーは遂に重慶までやつて來たやうだ▲トルコ、西亞諸國、ソ聯、重慶と尋ねな彼の東奔西走であるその活動の旺盛なることに敬意を表してよいが▲巡禮のやうに廻國しなければならなかつたところにアメリカの焦燥があり、英國の狼狽があるとみてよい▲しかも何處へ行つても彼の要務はその目的を達しなかつたやうだから▲その英米の苦惱は解消するどころか、ますます深刻となるわけであつて▲ウイルキーの諸國巡禮はお生憎さまと挨拶するよりほかあるまい▲第二戰線の形成問題では英國の下院が可成り騷ぎたててをり▲政府のソ聯に對する不信行爲を慘々難詰してゐるが▲大西洋における獨潛艦の九月の戰果が擊沈百萬トンを突破し▲過去の記錄を破つたとの獨軍の發表を聽いても▲また日本艦艇の大西洋出航の薄氣味惡さを痛感してゐるチャーチールであつてみれば▲到底第二戰線の形成なんて危い藝當はやる勇氣は出まい▲それにしても英米の謀略に乘かかつたソ聯は意外に抵抗力がある▲スターリングラードをなほ持ち堪へてゐるのは偉い▲つまり英米をたのむ他力本願を斷念して、自力本願になつた證據かもしれぬ▲しかし抵抗しつゞけて、一九一八年の成功を夢見てゐるところにソ聯の誤算がある

半島三十二年の巨歩

皇威の尊嚴を拜受して茲に滿卅二年、けふぞ大東亞戰下初めて迎ふ意義深き始政記念日である、時恰も八紘爲宇の皇謨、燦々として世界に輝き、東洋の道義、まさに顯現の秋である、意義一入深く、擔導者半島の誇りまた高し、見よ！戶每にはためく日章旗、それは皇化の象徵であり、勝利の象徵である

新秩序の基柱

日韓併合は實に世界史的な東亞の飛躍であつた、日淸、日露二大戰役における輝かしい大勝利の後、我國はこの一大盛事を以て、まさに半島に伸びんとする米歐の東亞侵略基地だつたの毒手を切斷したのである。この意味において、日韓併合こそは實に東亞新秩序建設の發端といふべく、その性といふに足る

當時半島の狀態はどうであつたか、それは餘りにも悲慘だつた、開國以來の秕政内患に、民衆悉くが事大思想の奴隷となり、さながら淸露二大國の奴隷國に等しかつた、加ふるに、支那に足場を得た米英の魔手は、時會に乘じて詐略を逞ひ、一日の安眠をさへ許さなかつたのである、即ち、韓帝の發し給へる詔勅に「警夜[illegible]ノ[illegible]タリ茲ニ至リ終局收拾シ得サルニ至ル」と仰せられてあり、朝鮮の近き[illegible]を感ずるものがある、まさに當時の半島は、東洋のバルカンであり、戰亂の源として、世界史的なる發展を遂げ得べくもなかつたのである

かつてのバルカン的半島は一轉して東亞皇化の礎石と化し、一木一草、皇恩に浴さざるなく、皇威をれざるなく、世界史的な

嚴、内鮮一體

米英勢の東亞制覇を絶ち、東洋永遠の平和を確立すべく日韓は合併した、同祖同根民族の歷史的一大轉元であり、血で結ぶ道義への發足である、そこには微塵の不純も、些かの矛盾もない、畏くも明治天皇におかせられては、優詔を賜ひて一視同仁と仰せ出されてゐる、半島蒼生たるもの、まことに世紀の感激といふべく、内鮮一體の統治理念は、こゝに厳然として定められたのである

繁榮期に逢着

過去三十有二年、前の道も多かつた、然しそれは所詮、過渡期的所産に外ならぬ、三十年の歲月といへば、悠遠なる歷史の中のほんの一刹にしか過ぎない、然も、この間に於る半島の發展はどうだ

今日に見る半島の實相には、既に第一期武斷總督時代に現れた、所謂武斷政治から文治政治へ、そしてその政はすべてを天皇に歸一し奉る總督政民に對する慈愛政策であつた、次いで山梨、第二期齋藤總督時代を經て第六代宇垣總督時代に至り、半島はまさに繁榮期に逢着した

即ち、宇垣總督は昭和六年六月就任、同年九月には滿洲事變が勃發した、半島の地位はいふまでもない、いんや、半島は總督に邁進し

皇化に蘇る

昭和十一年八月南總督就任、この時既に半島經濟は基礎期を過ぎて飛躍の道を象徵してゐた、しかも、翌十二年七月には支那事變が勃發、こゝにおいて必然、半島に精神總動員の體制が要求されるに至つた

即ち南總督は、皇國臣民化政策の成果を遂げし、その徵九割に及んでゐる外、內鮮學校名の統一、

徵兵制施行へ

皇民化政策の成果の主なるものを擧げれば、まづ志願兵制度布かれて今日その應募者は五千萬を突破、その優秀なる成績の結果は、昭和十九年を期して徵兵制施行を決定するに至つた、また創氏制度を實施して內地式氏名の創設を許し、その徵九割に及んでゐる外、內鮮學校名の統一、

共に得たり時と人
不拔・道義朝鮮へ不斷の營み

た日滿ブロック經濟の推進者援基地として、半島は時代の核心と化した、曰く守垣農振政策、曰く宇垣重工業化政策等々、その一としても可ならざるなく、殊に國際關係の微妙なる展開は半島の全道を獻金で埋め盡した、その他、北鮮開拓、南綿北羊、電力開發等々、擧げる半島の本領は遺憾なく發揮されて、こゝに新しき時代が半島に訪れたのである

兵站基地政策を準とする物心政策の同時達成を期すべく全力を傾注した時代を呼んで興亞維新と稱した、まさに半島再編成のときである

精神的には精動運動から總力運動へ、文字通り振古未曾有といふべき日本精神の勃興期であり、經濟的には、自給經濟から基地經濟への華かしき前進のときであり、この期この時を以て半島は全く皇化に燃えつたの感がある

半島同胞自體の國體明徵、敬神崇祖觀念への透徹、愛國心の發揚等も極めて旺盛であり、事變以來その獻金は三千萬圓を突破、飛行機獻納も三百數機に及び、國債消化の如きも漸次良好化しつゝある

飛躍する經濟

經濟的成果を統計に見れば、明治四十四年度總額四千六百萬圓が昭和十七年度においては十一億二千餘萬圓、國稅收納額同千三百萬圓が二億八千萬圓、銀行會社資本金明治四十三年一億二千萬圓が昭和十五年九十二億一千萬圓、生産總高同二億五千萬圓が四十五億萬圓、その內譯は農産二億二千萬圓が二十億五千萬圓、工産十五百萬圓が十九億円、水産八百萬

圓が三億七千萬圓、林産一千萬圓が二億四千萬圓、預金（貯蓄）總高明治四十三年一千八百萬圓が昭和十六年廿五億四千萬圓等々──その發達の躍進率は小にして廿倍、大なるものは工産の如き實に百廿五倍と內地依存經濟から軍需供給基地へ、その負荷する使命に應へて施設の擴充はまさに空前のものがある、その重點をあげれば戰時下絕對不可缺の食糧確保上、米年作二千四百萬石は昭和三十年度を期して三千五百萬石といふ厖大なる計畫をみるほか、重點綜合的開發たる地下資源の總開發、ならびにこれに要する電力資源の開發等、半島產業は茲に全く改編されつつある、特に出力世界第一を誇る水豐ダム完成の如き、半島產業近代化の金字塔として、洋々たる明日の飛躍を約束するものである

道義朝鮮建設

大東亞戰下の半島はまさに北方の要衝である、北據南進する帝國の北の核心として、將また戰力補給源として果敢に邁進しつゝある、このときに方り小磯總督を迎へた總督はその就任に際し大東亞戰爭とその建設の完遂は一に國體本義に透徹せる精神力の涵養歸一にあると喝破し、更に朝鮮統理の理念を明かにして官民一致協力を俟つて道義朝鮮を不拔に建設し、更に爲し得べくば、皇國日本の一環中、國體の本義を基調とする道義地域は朝鮮を以てその第一たらしめんとすと述べてゐる、抱負の雄渾なることに當代總督中の第一に數へて過言であるまい、況してや、その卓絕なる大東亞經綸は人のよく知るところである、半島は今こそ時を得て、また人を得たのである

今や半島は優秀なる小磯總督の下、制度の上、生活の上に轉型時代の優れた日本的なよさを培はれつゝあるのだ

戰果に應へる國民訓練
第十八回奉贊體育大會を顧みて（1）
大會委員長　岡　久雄（總督府保健課長）

九月二十四日から四日間に亘つて、京城運動場その他數ケ所會場に於て全鮮各道より集つた元氣潑剌たる二萬の若人によつて行はれた第十八回朝鮮神宮奉贊體育大會は極めて嚴肅、盛會裡に滯りなく終了した、私はこの光榮ある大會委員長を命ぜられ關係役員と共に忙しく立働いてゐるたびまくに觀た本大會の感想を簡單に述べて將來の參考に資したいと思ふ

神宮奉贊の體育大會と謂へば恰も御神穀を奉献するのに農民が苗代の時からしめ縄を張り潔齋をして粒々辛苦そだてあげたお米の一粒選りを御供へするのと同樣に、我々が平素鍛錬を重ねて心身を錬成したその成果を神宮の大前に奉納する體育大會でなければならぬといふことを如實に大會に具現せしめたいといふのがわれわれの念願であつた、そして役員も選士も觀衆も渾然一體となつて本大會場は直に戰場に通ずる國民訓練道場であるといふ精神を徹底せしめねばならぬと思つた（續く）【寫眞＝岡課長】

あることは從來と何等變りないが、本年の大會は大東亞戰下始めての大會であつたこと、朝鮮體育振興會が結成せられてから第一回目の奉贊大會であつたことの二點において非常に意義深いものがあつた

從つて本大會を計畫するに當つては、皇軍の赫々たる戰果に應へて銃後國民の士氣を大いに昂揚し、餘裕綽々たる國力を中外宣揚するものでなければならぬ、又朝鮮體育振興會が結成以來叫び續けて來た體育は皇國臣民錬成の道でなければならぬといふことを

生産力戰爭

大東亞戰爭は愈々長期戰段階に入り今後は戰時生産力の戰爭となつた。造船航空機自動車及これに關聯した事業は最も急速なる擴充を要請せられてゐるから株式投資もこの線に全力を集中すべきである

文化
文藝政策私語【3】
金村龍濟

この場合に、どれまでが國民文學であり、どれまでが『非』『反』に該當するかといふ價値判斷の基礎が問題になるであらう。これはしかしながら、むしろ簡單明瞭なることがらであつて、文壇的自治（文壇自體の指導統一機關の强化を意味する）によつて、または作家自身の自己表現によつて自ら決定されるであらう。

そもそも世に文學者ほど自知的に自己思實者はないのである。今日にあつて、若しも非國民文學反國民文學を敢て固執するものがあるならば、自らの文學的惡癖によつて、その作家的生命を殺すであらう。そして、自らの文學の神によつてのみ生きるであらう正直な人種であるからである。或る作家が色々な事情からして筆をすてるといふ不幸があるならば、すでに文學上の自殺である。どんな魔的作家であつても、作品に於て嘘はいへない。つまり、嘘の、などが書けるものとは絕對に信ぜられないのである。

前の所で、文藝政策なるものはすでにその當事者と對象が、文壇自體の仕事になつたことをいつた。ここで私は限られた紙面だから抽象的ないひ方で、今日の我々の文壇が、どのやうな實踐方面をめざしてゐるかについて、つまり我我の文壇の今日以後のあり方について考へて見たいと思ふ。

この夏、內地では全文壇の構成員が打つて一丸となつて、日本文學報國會を結成統一するの盛事をなし遂げたのであつた、丁度それと期を同じうして內外相呼應するかのやうに、朝鮮文人協會は創立以來三年間の苦鬪がやうやく花實を結んだ形で、今度協會の機構が改革强化されて來たのである。この消息はすでに發表された聲明や文學賞設定等の實踐要綱によつて知られてゐる通りである。

今やこの新らしい態勢の下に、どのやうな活動が積極的に展開されるのであらうかといふことだけが、全日本的視野において大きな興味と期待の的になつてゐるやうである。一方協會としては、その內部からの翔然たる國民文學意欲の高揚を具體化すべく忙殺されてゐる有樣のやうである。

朝鮮南畫聯盟
結成第一回展

鮮展日本畫の李南田、金以堂、堅山坦、加藤小林人等の參與級を始め、推薦、特選級をも含め堂々卅餘名で、朝鮮南畫聯盟を結成したが、その第一回展を十月一日から六日まで丁子屋西階畫廊で開く

同聯盟は最も東洋的な作畫精神即ち南畫精神を基調とする作家の團體で、今後もその精神による作品の研究發表をするといつてゐる

會員中には三木弘、加納完齋、村上美里等洋畫畑の人もゐるが、それが一緒に南畫の研究をしようとするところにも東洋精神に還らうとする必然が見られる、なほ出品畫については適當な方法で賣納のことも考へられてゐる

不連續線
旦那參る

『涼しくなつたね』と、綿屋の旦那が入つて來た。

『暑い位ですものね』と、その理髮店の主人は、鋏の手を休めて會釋した。

『かうなると、暑い方が、いゝね』

『だつて旦那。先日は、早く涼しくならんかなと仰しやいましたよ』

『でも、寒いよりは暑い方がいゝし、夏は冬が戀しくなるもんさ』

『貧乏人は金持が羨ましいね』

『さうしたもんだよ』

『で、旦那なんか、貧乏人を羨ましいとお思ひになりますか』

『そ、そ、さうは行かんよ』

『でせう。なら、涼しいからつて少し位は我慢なさらなくつちや』

『はゝゝゝ。參つたよ』

青潮會油繪展

鮮展推薦の洋畫家星野二彥氏を中心とする洋畫の研究團體青潮會では十月一日から四日まで京城三中井六階畫廊で第三回油繪展を開くことになつたが、今度は女流の會員も增加して全會員十八名、その出陳作品も四十六點に及ぶといふ盛んな振りでその質的な向上も認められるが今回は特に獎勵賞が設けられることになつただけに各會員も力作を頑張つてゐる

國風會選歌
遠山英一選

題『蝉中月』

ふる里にわかかほいろもめてまさむいくさのにはにあふくこの月　工藤武城

さまざまのおもひに胸やみとるゆんたむろのにはにさゆる月見て　淺井佐一郎

勇ましく飛びてかへらぬ荒鷲にたむろの月もくもりかちなる　田中半次郎

ふるさとに思をはせて兵士は椰子のひまもる月やめづらん　佐藤政子

草をしき太刀を枕に軍人つきにしはのぬ故郷のそら　古城重子

生ける始政の歴史、記念館を見る 上

伊藤公愛惜の跡

初代總督以來 三十年の官邸

明治十八年日本公使館として建設され京城最古の建物である總督府始政記念館は星霜五十五年、今ここに第八代目總督を迎へ大東亞戰下第三十二回目の始政記念日を迎へた、この日半島の生字引として朝鮮始政の當時を知る同館主任加藤灌覺氏(六七)の案内で館内を巡る

明治四十三年八月韓國併合が實施され、同年九月三十日朝鮮總督府官制の發布を見、十月一日前統監寺内大將新に初代總督として親任せらるゝに及び同館は引續き總督官邸として充てられたもので、前總督南大將が昭和十四年九月景武台に官邸を新設移轉するまで實に三十年を經て現在になつてゐる、『倭城台』の由來は文祿の役增田長盛の居城たりし處からこの名が起つた、南山の麓、むかし青鶴洞と稱せられた勝地でさながら清溪幽谷の趣で、裏山には『緑泉亭』の別莊がある

明治三十八年十一月日韓協約の結果、同年十二月二十日統監府及び理事廳官制公布され、翌廿一日樞密院議長侯爵伊藤博文統監に親任せられ、翌三十九年三月二日侯が印綬を帶びてこの地に來任の際、その官邸に充てられたのが、日本公使館だつたこの建物である

伊藤侯は本館から階段で繋がれた『緑泉亭』の居心地を愛し、在城の三年間をもつぱらこの別莊で過した、市街を一眸のうちに眺め春の園遊會、秋の紅葉狩には大臣夫人連を初め韓國の文人墨客をも招いて野宴を開き主客共にこれを樂んだ、裏山を一丁程下ると高さ二十尺に及ぶ大巖に書があることは餘り世に知られてゐない、伊藤侯の手になる流麗雄渾な筆致で『賓之隣與天無期、大勳位侯爵伊藤博文謹書』とあり侯が統監親任の報を受けた際一氣呵成に揮毫の筆を馳せたものといはれる、明治卅八年十一月これを彫るとあり、東面する廿尺の大岩壁に朝陽をうけて燦として輝く題書は、眞に伊藤公の大業を偲ぶに足るものがあり、…下感激とくに深いものがある

始政記念館が過去半世紀に亘り半島政治に盡した功績を回顧する時、幾轉變りない歴史の幾ページはまことに興味深く同館がその前身たる帝國公使館又は統監並に總督官邸として如何に重要な役割を演じたかは言を俟たないところで、始政記念日を迎ふるに當り府民の關心を注いでよいところであらう

始政の歴史を偲ぶ　上=歴史的日韓併合調印の居間　下=殘る伊藤公の筆蹟

"巣立つ女醫"に餞け

女子醫專を文部省認定

繰上げ卒業による京城女子醫專の第一回卒業式は卅日擧行されたが同校は晴れの卒業式の前日、廿九日夜文部省認定學校に昇格した旨、文部省から内電があり、朝鮮唯一の同校はめでたく第一回卒業式とともに二重の喜びに沸き立つてゐる、昨年七月總督府指定により同校卒業生は朝鮮内においての開業資格を與へられたが、このたびの文部省認定によつてさらに同校出身者は内地の官立女醫專と同様、日本全國において開業できるやうになつたものである、初の卒業生を送り出すと同時に文部省認定學校に昇格して喜びに浸る京城女子醫專前校長佐藤剛藏氏は感激を敍く

私が手鹽にかけた學校が目出度く女醫を社會へ送り出す喜びと文部省認定校となつて今回何處でも開業出來るといふ喜びが重つた嬉しさで胸が一杯です、醫術も大切だがまづ皇國女性として磨きをかけることが第一だと思ひ德育に重點を置いて教育して來ました、また精神、肉體訓練として全學年に軍事教練を課し嚴格な指導をやつてきましたので、世間に出しても恥しくない立派な女性に仕上げたつもりです

"出でては義に生き入りては良妻賢母" 小磯總督、卒業生を諭す

女醫專卒業式

京城女子醫學專門學校では昭和十三年創立以來はじめての卒業生四十七名を世に送り出す第一回卒業式を卅日午後二時から同校講堂で擧行した

式場には小磯總督はじめ篠田城大總長代理佐藤醫學部長、佐藤京城醫專校長、同校創立功勞者故金鍾翊氏未亡人ら官民有志多數列席

國民儀禮の後勅語奉讀、卒業證書授與があり、優等生高山弘惠、朧田明淳、松山利花ら三孃に賞狀に賞品授與があつたが、特に高山弘惠孃には李王家御慶事記念賞を賜り若き女醫の門出を祝福した、引續き小磯總督は

〃半島では本校を以て女子醫學研究機關の嚆矢とする、此名譽を擔つて第一回卒業生として巣立つ諸子は重大なる使命をよく自覺して出でては義に生きる立派な醫者として庶民の保健衛生を全うし、入りては良妻賢母として國體觀念に徹し皇國女性の範となることを切望してやまぬ〃

と諄々と醫道に生きる女性の道を說いて非常な感銘を與へた、それより佐藤城大醫學部長をはじめ高知事らの祝辭があつて、卒業生代表高山弘惠孃の母校を去る愛惜の情切々たる答辭があり『海行かば』校歌等の合唱があつて同三時半ごろ閉式した

戰鬪機を獻納 城津電球會社

城津電球會社代表池淵祥次郎氏は卅日朝鮮軍愛國部を訪れ、金八萬八千三百円を新鋭戰鬪機の獻納資金として獻金した

又江原道學務課からも道内學生生徒も廢品回收や勤勞奉仕作業で得た金三萬四千円を愛國機獻納資金として獻金した

【寫眞=同卒業式、壇上は小磯總督】

滿洲國訪日機 歸途京城到着

訪日滿洲國空軍〇〇機は使命を果して歸國の途三十日午後三時四十五分無事京城飛行場に安着した

郷土防衛戰士に榮えあり!

"挺身"の日常を表彰 けふ警防團結成記念日

警防團結成日たる十月一日を卜して警防團の成績優秀なる團並に勤勞者の群の活動を…更に警防の現場に挺身拔群…

〃警防殊勲甲〃として晴れの表彰に輝く銃後防衛戰士は城西大門外十七團、大田警防團河本副團長外六氏の功勞者、永登浦警防團副團長外十一氏の精勤者、…田中團長外…五十八氏の模範者、龍山西…團員外三百卅四名にして警防協會總裁田中政務總監より…勞狀に添へ表彰旗または表…

表彰旗授與

黄海道 海州警防團
平安南道 平壤警防團
同 鎭南浦警防團
平安北道 新義州警防團
江原道 春川警防團
同 江陵警防團
咸鏡南道 元山警防團
同 興南警防團
咸鏡北道 淸津警防團
同 雄基警防團

功勞章授與

多年警防事務に盡瘁し拔能卓越器具機械の整備、災害の警防に竭し功勞拔群にして一般の龜鑑たるものとして功績狀に添へ所定の功勞章を授與されし警防團員

忠南大田警防團　河本加藏
全北全州警防團　永尾利吉
全南麗水警防團　本山仁市
慶北大邱警防團　和田兵一
同 安東警防團　菊山壽淵
慶南北釜山警防團新開　平七
咸南咸興警防團　江崎爲藏

精勤章授與

滿二十五年以上警防の職に從事し精勤恪勤技能優秀にして他の模範たるものとして功績狀に添へ精勤章を授與されたる警防團員

京城永登浦警防團　高澤勝子

表彰品授與

滿十三年以上警防の職に從事し功勞顯著にして他の模範たるものとして功績狀に添へ表彰品を授與されし者

京畿仁川〃　森甚次
全北錦山〃　汁川俊一
全南和順〃　荒木未市
同 六〃　平野早藏
慶北金泉〃　小川不藏雄
同 星州〃　厚原作平
慶南泗川〃　厚東四郎
同 鎭海〃　三枝卯一
黄海黄州〃　中井作太郎
平南平壤〃　熊谷爲四郎
咸北城津〃　藍澤寅藏
全南羅州警防團　田中秀吉
外三百五十八名

感狀授與

滿十年以上警防の職に從事し功勞あり他の模範たるもの及本夏の水害に際し警防救護上功勞ありとして感狀を授與されし者

京城龍山警防團　西村幸一
外三百三十四名

郷土出身勇士の南方便り

けふはパレンバンあすは米本土と灼熱の太平洋を制壓し敵國擊滅の砲撃を放つてゐる元京城東大門署高等係巡査海軍三等兵曹宮本軍藏氏からこのほど同署山高等主任宛に戰線十一ヶ月間に亘る現地勇士譜の血の滲む激戰譜が屆けられた、以下は宮本兵曹の現地報告

建設譜高らか 激戰の跡戰友の墓標

捕虜の顔火ぶくれする艷さかな!

私たちより色の白い米英人は南洋の強烈な日光は苦手らしく、顔や背が火ぶくれして居るのでどこかの祭日が落書したのでせう、こんな落書がしてありました、敵が死もの狂ひで防備してゐた〇〇も、今では何もなかつたかの様に青草が生ひ茂り花が咲きまるで濟した紳士のやうな顔かさです、ただその中に、護國の鬼となつた戰友や敵無名戰死者との墓標と、トーチカとが當時を物語つて居るに過ぎません、田の稻も當時は未だ五寸位の苗だつたのに、もう今では二回目の稻が一尺餘りも伸びてゐます

皇軍の猛攻には見る影もありません、建設も仲々はかどり近日中には完了の豫定ださうです、激戰地としては私たちには終生忘れることの出來ない〇〇も、〇〇も〇〇も、敵の彈雨下に總てを忘れて突入したあの氣持、凄じかつた激戰も今では遠い昔のやうな錯覺を起すのみです、軍歌を高らかに歌つて進んだあの丘、あの原も、人里離れた奧山の様な靜けさです、野放しの馬が三頭のんきさうに草をつんで居るのが見えます、何んだか詩のやうです

それでゐて少しも感傷的になれない秋には、それらのものはたゞ廣い草原であり、三頭の放馬でしかありません

寫眞=追撃の途中竹林のカウモリを捕へた宮本兵曹

海の勲し讃へて

各作戰地に忠靈塔建立

海軍將兵、率先建設費を寄附

【東京電話】陸海軍及び關係各省では相協力し大東亞戰爭作戰地に忠靈塔、忠魂碑、戰跡記念碑を建設し忠魂を顯彰しその偉勲を永く後世に記念して精神的礎石たらしめることになり、陸海軍よりは既に現地に通牒を發し現地軍、艦隊においては着々建設の計畫準備を進めることとなつた、この忠靈塔などの建設維持および祭祀に必要な經費の大部分は一般の寄附金によるものであつて、この事業に對する寄附行爲は財團法人大日本忠靈顯彰會で取扱ふことになつてゐる、海軍では率先將兵一般に俸給額一日分一回を標準として醵出し建設に協力することになつた、關係當局では全國民挙つて忠靈に感謝し、建設資金の造成に協力、忠靈顯彰の目的に相應しい立派な忠靈塔碑が新東亞各地に建設せられることを希望してゐる

鑛山にも一坪園藝

一般家庭の食糧確保を期する上から總力聯盟では昨年來空閑地利用による蔬菜栽培を獎勵してきたが本年は大根、白菜を除いては蔬菜類の大量確保が困難なところから一坪園藝の徹底を圖ると同時に工場、鑛山などにおける從業員、家族などにも呼びかけ共同栽培によつて自作自給の途を開き共同耕作による樂しみと保健勤勞精神の昂揚を圖らせることになり各道内の工場、鑛山に對し次の方法によつて早急耕作施設を設けるやう卅日各道聯盟宛通達した、耕作地設定に當つては工場、鑛山内の空閑地を極力活用し出來れば別に耕作地を設ける、本年中に間に合はぬ場合は場所、蔬菜の種類、耕作地の分擔などを今から計畫し來春直ちに實行出來るやうにする、獎勵に當つては工場幹部が栽培、耕作に率先指導し成るべく工場員の家族をも栽培に參加させ時々品評會を催させる、從來栽培技術の不徹底から中途で放棄するものがあるがこれらについては指導肥培管理の方法について十分周知徹底させる、また蔬菜類は大根、白菜の簡易貯藏を行ひ一般家庭でも冬内貯藏を獎勵する

"活教材を得に" 東京各大學職員ら來城

半島出身學生を多數收容して育てゐる東京各大學職員からなる朝鮮視察團は釜山上陸、慶州見學を終へて卅日午後二時『あかつき』で入城した、驛頭には一行より先着の獎學會中島教學官をはじめ學務局高橋教學官、それに岩村京畿中學校長ら府内中等校長が多數出迎へて歡迎した、一行は少しも疲れの色をみせずただちに朝鮮神宮に參拜、その足で京畿高女を見學して入城第一日の日程を終つたがけふ一日は仁川港灣見學、二日は總督府に學務、警務兩局と懇談、さらに三日には龍松國民學校、城大、昌德宮祕苑拜觀、小磯總督訪問などの日程で聖戰下に躍動する半島の實相をつかみ、内地に學ぶ半島人學生指導に資するはずである

一行を代表して早大小島恒一郎事務局長は【寫眞=來城の一行】

近く朝鮮にも徴兵制度が實施せられることゝなり、特に半島の學生を多數收容してゐる私共の大學ではこれら半島出身の青年をして如何に陛下の股肱たらしめ日本臣民として大東亞共榮圏指導者たるの地位を確立せしめるかに對して格段の努力と必要を感じてゐたのであります、こゝにわれら一同は朝鮮奬學會のお世話で直接現地に新興朝鮮の著しい進展の姿をみ、半島が眞に劃期的躍進の機運に邁進して行く上に生きた教材を得ることに非常な期待をよせてゐます

陸軍々醫學校卒業式

【東京電話】畏き邊りでは卅日擧行された陸軍々醫學校丙種學生卒業式に侍從武官那須文雄少將を御差遣あそばされた、この日午前十時那須侍從武官は、陸軍大臣(代理)、同次官(代理)、三木醫務局長、秋井校長など出迎へのうちに着校、卒業式場に臨み、校長から卒業證書の授與があり、那須侍從武官より優等生宮永久治郎君(埼玉縣出身)に對し、恩賜品を授與、同二十分離校した

西大阪土木部長

【東京電話】かねて肝臓病で名古屋帝大病院に入院中の大阪府土木部長西義一氏は内務省國土局勤務勅任技師に榮轉の辭令が發令されたが二十九日午後十一時同病院で永眠した、享年五十四

姜星熙氏

元咸安郡守姜星熙氏は病氣中のところ去る廿七日京城內需町二一〇の自宅で永眠、享年六十四、葬儀は一日午前九時半自宅で執行

安敬煥氏

朝鮮佛教會教正安敬煥氏は豫て病氣中二十九日午前四時始興驛前自宅で逝去した、享年七十、告別式は三日午後五時始興驛前明涵書院で執行

加藤勘十等に體刑

【東京電話】前代議士加藤勘十、黑田壽男など十七名にかゝる人民戰線事件はさきに判決言渡をうけた休職東大教授大内兵衛など教授グループと分離して東京刑事地方裁判所中島裁判長、玉澤檢事係で傍聽禁止のもとに審理中であつたが卅日午後個別的に左の如く判決言渡があつた右事件は昭和十二年暮に一齊檢擧され治安維持法違反で起訴以來六年越しの審理續行中のもの

◆全評日本無產黨關係

懲役三年(未決通算六百五十日) 前代議士 加藤勘十(五一)
同三年(同三百日) 高野實(四一)
同二年六ケ月(同百八十日) 安平鹿一(四二)
同二年六ケ月(同百五十日) 飯坂子之助(三〇)
同一年六ケ月(同百五十日、三年間執行猶豫) 古賀政雄(三二)
同一年六ケ月(同百八十日、三年間執行猶豫) 橋本定次郎(三二)

◆日本無產黨關係

同二年(同百日) 高津正道(五三)
同一年六ケ月(同三百日) 平野武雄(三三)
同一年六ケ月(同二百日、三年間執行猶豫) 中西伊之助(五六)
同一年六ケ月(同三百日、三年間執行猶豫) 山内房吉(四三)
同二年(同三百五十日) 北田一郎
同二年(同二百日) 島上善五郎(三六)

◆勞農日本無產黨關係

同二年(同五百日) 前代議士 黑田壽男(四三)
同五年(同百五十日) 鈴木茂三郎
同二年六ケ月(同八十日) 小堀甚二(三九)

◆全評關係

同二年(同四百五十日、三年間執行猶豫) 田部井健次(四三)

話題 特急

☆…【東京電話】ラジオを通じて小國民二千萬の大合唱を計畫、社團法人日本小國民文化協會、日本放送協會が共同で、情報局、文部省の後援のもとに來る十一月七日午後一時から全國小國民『みんな歌へ』大會を開催

☆…その方法は中央會場を神田の共立講堂、地方會場をラジオ聽取の設備ある國民學校、その他樺太、朝鮮、台灣を含む全國および滿洲の小國民一人殘らず一齊に聲高らかに左の歌曲を唱和するのである

☆…歌唱曲は(イ)日本の曙(日本小國民文化協會作詩作曲)・(ロ)鍛へる秋(文部省唱歌)(ハ)進め小國民(日本放送協會選定)(ニ)朝日は昇りぬ(文部省唱歌)

☆…南方や北方のお友だちには十一月七日以後錄音放送でこの大合唱を送る

（昭和十年九月八日第三種郵便物認可）

"萬歲！"も日本語で　わが潜艦の出撃歡送

大西洋獨基地　歷史的感激の光景

デーエヌベー記者報道

【ベルリン二十九日同盟】獨海軍基地に寄港して歷史的交驩を行ひ獨伊海軍のため萬丈の氣を吐いた日本潜水艦は再び新作戰に向つて出動したが、この歷史的な出擊を送つたデーエヌベー前線記者は二十九日その日の模樣を次の如く傳へてゐる

わが基地を訪問した日本の無名の英雄たちが再びその壯途につい た、印象的別離の日に居合せたのは日獨兩國民の間に交された心からの別離の情を決して忘れる日はないであらう、これら英雄たちの成し遂げた壯舉が如何に偉大であり、重要であるかは地球儀を一瞥すればわかるのである、しかも彼らは既往の大業を誇らず今再び渺茫萬里の彼方へと新作戰のため出攻せんとしてゐるのだこの日この送別に當つてドイツ國民の抱く氣持を象徵するかのやうに日本潜水艦の小塔は ドイツの花で蔽はれて ゐる、見よ、その色とりどりの花に飾られた塔頂にはためく軍艦旗を、誰かこの風景を見て萬歲の胸に溢れないものがあらうか、この日壯途につく日本潜水艦を見送るためドイツ官民は埠頭を埋めつくした、定刻が近づくやドイツ潜水艦隊司令官デーニッツ大將がドイツ海軍を代表して日本海軍の英雄たちの前途を祝福すれば、日本海軍代表は起つてこれに感謝の意を表し次で日本潜水艦員に心からの挨拶を送る、定刻埠頭を埋める獨潜水艦乘組員たちが東海の盟邦の言葉で叫ぶ『萬歲』の裡に艦は靜かに埠頭を離れて行く、何時からとなく誰となく靜かにしかし力強くドイツ國歌の齊唱が海の面へそして遠い盟邦へまでとゞけと流れて行く、ドイツ潜水艦乘組員たちの目は靜かに港を出て水平線の彼方へと姿を沒して行く日本潜水艦の艦影に釘付けされてゐる、あたかも『卿らよ恙なかれ卿らを待つてゐるものは決して樂な旅路でないことはわれわれが一番よく知つてゐるのだ、だが今におれらも行くぞ』と語つてゐるかのやうに

獨軍將兵の歡呼を浴びて基地を出發するわが潜艦＝電送

勞働者街を確保・造船群をも占領

獨軍ス市に　最後の激鬪

【ストツクホルム特電】（廿九日發）ソ聯當局筋は廿九日に至りスターリングラードの戰況に對し突然悲觀的見解を表明するに至つたが、プラウダもかつてない危機に直面するに至つたことを認めてゐる、タイムス、モスコー來電はドイツ軍は工場地帶の北部に突入、遂にボルガ河畔の造船所群をも占領するに至つたと述べこの結果ソ聯軍當局筋でもスターリングラード防衛に對し完全に絶望の聲を明かにしたもの\ゝ如くであると報じてゐる

【チユーリツヒ特電】（廿九日發）モスコー來電によれば ソ聯當局もドイツ軍のスターリングラード市街北西部地區大戰車突入に關して廿九日に至りこれを確認し同時に優勢なるドイツ軍が工業地帶たる同北西地區の勞働者街に突入、附近一帶を占領した旨發表した、なほソ聯軍は大規模な反擊に出て激烈な市街戰が續けられてゐるが、この市街北西地區に對するドイツ軍の突入占領は重戰車、中型戰車、高射砲車等各種の戰車百五十台に掩護された歩兵二ケ師團の突擊によつて齎されたもので、ドイツ軍はこの攻擊に當り二ケ師の歩兵部隊を注ぎ込んだ、かくてス市北西地區における激鬪の展開と共にスターリングラード全市街は全く廢墟の街と化し、この瓦礫の中にテモシエンコ元帥は配下ソ聯軍を激勵必死の反擊を試みつゝある

獨、ス市戰果をけふ發表

完全陷落は遲くもこゝ旬日中

【ベルリン廿九日同盟】スターリングラード攻略戰は市街の北部を殆ど獨軍により確保され北部地區に占領地域を擴大してゐるがこの北部地帶はソ聯第一の大トラクター工場たる赤色十月工場を始め市街の大部分が今なほ戰鬪を續けて居り、今や獨軍の重要な拠點として非常に重要な役割を演じてゐたものである、今のところ獨軍は未だ工場そのものは占據するに至らずその外郭をなしてゐる工場地帶の住宅街を占領し、目下同方面で工場の最後の大部隊に對し攻擊を準備してゐるが、同方面はすでに決定的となつて居り、モスコー通信もスターリングフードの戰鬪は從來の陣地戰から陷落の段階に入つてゐることを認めて最後の時期に移つたとなしいよいよ最後の段階に入つてゐることを認めてゐる、獨軍當局ではこれまで陷落に關しては種々の豫想を發表することを避け極度に慎重な態度をとつてゐたが、廿九日夕刻の新聞記者會見で『スターリングラード陷落の時期は言明出來ないが近く落ちることは間違ひない、恐らく三十日中に戰果に關する詳細な說明を行ひ得るだらう』と確言しはじめて陷落時期の切迫してゐることを示唆した、しかして陷落の時期は全く想像以外に出ないが獨ソ双方の情報を綜合するに遲くもこゝ十日内には陷落するとの印象を受ける形勢にある

獨軍戰況發表

【ベルリン廿九日同盟】獨軍司令部廿九日發表

一、スターリングラードの戰鬪は廿八日激烈なる戰鬪のうち同市北西地區に突入、同地における赤軍の反擊は不成功に終つた

一、コーカサスならびにテリヨク河南方においては獨軍は險峻な山岳地帶の密林に強固な防備陣を布いて頑強に抵抗する赤軍を攻擊陣地數ケ所を奪取した

一、獨空軍部隊はツワプセの港灣施設を爆擊ソ聯中型貨物船二隻を破壞した

一、獨空軍はアルハンゲルスク港灣施設を爆擊數ケ所に大火災を生ぜしめた

一、獨空軍は廿八日白海インググランド南東部港灣地方において重要施設を爆擊しグレートヤーマス東部で貨物船一隻を大破した

敵船擊沈百萬噸　本年度の最高記錄

獨潜艦の優秀性を更に實證

【ベルリン廿九日同盟】獨軍は東部戰線で赤軍の戰力破壞に全力を擧げて戰ふ一方、米英に對しては引續き通商破壞戰を遂行、兩國の對ソ救援物資の輸送を不可能にするばかりでなく第二戰線實現の夢を粉碎してゐる、殊に最近における獨軍の米英商船擊沈は潜水艦の活動範圍の擴大と相俟ち春以來平均毎月約八十萬トンに達し、さらにその活動も一段と強化されるのと觀察されてゐるが、九月に入つてからの敵商船擊沈に關する特別發表は七回を數へ合計百四十六隻九十五萬三千トンに達した、その主要な戰果は次の通りである

九月七日	十七隻十萬八千トン
同十三日	十八隻十二萬一千トン
同十四日	十九隻十二萬二千トン
同十九日	十九隻十二萬トン
同二十八日	十四隻十八萬四千トン

今年度において敵商船擊沈トン數が百萬トンに達したのはこれが最初で、右は昨年度の最高記錄五月の九十二萬四千四百トンを凌駕し、英軍のギリシヤ退却およびクレタ島攻略といふ特殊事情を含む昨年四月の擊沈數百二十萬トンを除けば開戰以來の最高を示してゐるとともに米英側の船舶喪失も一層嚴重になり、ドイツ側の作戰はきはめて困難な狀況の下に北氷洋から南大西洋までにわたりほとんど減少することなく執拗に續けられてゐるが、二十八日の發表において特に注目されるのは米國の對英軍隊輸送船隊を攻擊し三隻の輸送船を擊沈、約一萬三千の米兵を海底に葬つたことである、從來貨物護送船隊は平均十ノツトの速力であつたのに對し、この米軍隊輸送船隊は何れも十八、九ノツトといふ快速の一萬トン級の大型商船から成立つてゐるばかりでなく貨物の護送船隊とは比較にならぬ嚴重な警戒裡にあつたもので、これを攻擊して多大の戰果を收めたことは獨潜水艦の烈々たる闘志と優秀かつ有力な活躍を實證するものとして重要視される、右につき獨軍當局は從來米軍隊の對英輸送は護送船隊の形式によらず快客船を利用してばらばらに行はれ船隊の形式をとつたのは今度がはじめてで、獨潜水艦はこの最初の試みを打碎き英米側に痛烈な打擊を與へたと觀測してゐるが、デーエヌベー軍事記者も日獨伊樞軸軍は互ひに緊密な『內線作戰』を行ひ得る點において戰略上きはめて有利なるに反し、聯合國各國は相互に數千哩の距離を距ててゐることを指摘し、『たとへ聯合國が米國を一大軍需工場に化するとしても米國で生産された戰争資材を如何にして聯合國に輸送し得るかの問題は常に大きな疑問として殘されよう』と論じてゐる

赤機一千を擊墜

獨、二週の戰果

【ベルリン廿九日同盟】獨軍當局廿九日正午の發表によれば、九月十五日より廿八日までの期間において赤軍は飛行機九百六十四機を失つたが、右失のうち八百十六機は空中戰において獨戰鬪機により、さらに百卅一機は獨地上砲火により撃墜され、なほ十七機は地上において爆破された

【ベルリン廿九日同盟】デーエヌベー通信によれば ドイツ戰鬪機隊は廿八日東部戰線においてソ聯機五十機を撃墜した

要塞化の家屋群を痛爆

【ベルリン廿九日同盟】デーエヌベー通信が獨軍當局より得た情報によれば、南部戰線に活躍中の獨空軍は廿八日その主攻擊目標をスターリングラード北部地區の赤軍トーチカ陣地におきこれに猛爆を加へた、一方急降下爆擊機隊は同市內の強力に要塞化された家屋群に爆擊を加へるとゝもに、戰鬪機隊ならびに駆逐機隊ならびに戰鬪機隊に對し低空掃射を行つた、なほ廿八日中に獨軍はスターリングラード市上空でソ聯機二十一機を擊墜した

"第二戰線"で確執

英下院、政府を難詰

【ストツクホルム廿九日同盟】スターリングラードの運命が危殆に瀕し獨ソ戰における英ソ軍の地位がますます惡化を告げるに伴ひ英國內にはイギリスにおける第二戰線の要求が再び朝野の重大政治問題と化した形だが、ロンドン來電によれば二十九日の英下院においてもこの

敵の本據單堂を占領

魯西掃共作戰　早くも赫々の戰果

【山東〇〇前線廿九日同盟】魯西の大平原に廿七日拂曉を期して展開された今次西部山東舊黃河々畔掃共作戰は隨所に敵を捕捉擊攘しつゝ敵本據單堂（河北省范縣東南方七キロ）に肉薄、同地周邊に蝟集しつゝあつた敵教導第二旅の一部約八百を擊碎して本據單堂を占領

息つく間もなく附近を掃蕩中である、二十八日までに判明せる戰果左の如し、敵屍一、二四六、捕虜一、七八〇、鹵獲品小銃五九〇、同彈藥四、八五三、手榴彈九六八、その他多數

朝鮮の兵役法は內地そのまゝ

寄留制度は急速實施

岩島民事課長歸任談

【釜山電話】內地在住半島人の戶籍整理に對し打合せのため東上中であつた本府法務局民事課長岩島氏は、三十日特急『あかつき』で歸任したが、機上で次の如く語つた

兵役法の施行を目前にして內地在住半島人の戶籍整理を行はねばならぬのでこれが實施に關し陸軍、內務、司法、厚生、大藏、拓務の各省並に法制局、企畫院の各關係官參集の下に協議した結果、司法省が主務官廳となり厚生省の側面援助の下に整理事務即ち十月二十五日から施行される寄留制度に基き洩れなく寄留屆を斷行させることになつた、尚これが施行を強力化するため二十八日の各省會議に木村陸軍次官から提案して全員の贊同を得たので二日の閣議で可決直ちに實施に移す筈である、內地在住の半島人は現在約百四十萬人にして年々增加の一路を辿つてゐるがこのうち寄留を屆出てゐるものは子弟の教育その他就職の必要などから僅か半數が屆出てゐる、內地自體の寄留制度も從來完備されてゐなかつたがため今般之を機會に一齊に整理すべく計畫を進めてゐる、寄留制度の重要性は今後行政各般の施策を寄留制度に置くことで、諸向き物資の配給を寄留屆を基準として行ふ、これによつて二重取りの弊害も一掃されることゝなる、また選擧權、租稅の徵收など全般に亘つて同制度に基礎を置くやうになる、滿洲國在住半島人百五十萬、北支方面約九萬の戶籍整理も行ふべく近々來鮮する外務省根道課長と同道して滿洲から順次に取掛る豫定である、朝鮮兵役法は別個のものでなく內地の兵役法をそのまゝ勅令を以つて施行することになる筈である

重慶軍、共產黨大彈壓

【太原二十九日同盟】重慶政權の中共壓迫態度が日とともに熾烈化しつゝある模樣であるが、出先部隊ではそれぞれ首腦部會議を開き赤化分子の檢擧中央潛入分子の撲滅に全力を注いでゐる、すなはち最近わが軍に歸順して來た孫桐萱麾下第十二軍參務處の一班長の言によると孫桐萱は麾下部隊に對し胡宗南軍と呼應して共產軍の不法行爲を斷乎膺懲すべしとの指令を發し直ちに剿共工作を開始したが隨所にその具體的事實が現れてゐる、先づ八月二十八日西安城內に侵入せる中共黨員の五十餘名が檢擧され首魁張玉春、李漢三の二名は西安高等法院で審議の結果、懲役十三年を申渡され、また重慶軍陳偉七師が淸水縣（陝西省）一帶で檢擧した中共黨員は七月中に十七名におよびいづれも西安監獄で苦役してをり、陝西省南部および西北部の重慶軍反共地區にも猛烈なる剿共工作が展開されてゐるかゝる壓迫に對し中共政權では邊區政府當局は八月中旬麾下各部隊に壓迫の激化を極力避くべしとの あくまでも消極的な態度を堅持してをり、重慶軍の全面的な對共武力抗爭に戰々兢々たる狀況にあるといはれる

ド河航行協定成立

【ウイン二十九日同盟】ドナウ河航行に關する諸問題審議のためウインで開催中の關係諸國共同委員會は一週間にわたり審議を重ねてゐたが、二十九日第五次會議終了後參加各國は友好的な協力精神にもとづき審議を進めた結果完全な諒解に到達した旨發表された

課長級異動

總督府辭令（廿日附）

企畫部物資調整第一課長　角永　清

本府事務官　殖產局資源第一課長を命ず

（鑛政課長）同　梶川　裕

企畫部物資調整第一課長兼務を命ず

（殖產局第一課長）同　西田　豐彥

殖產局勤務を命ず

首相政務奏上

【東京電話】東條首相は三十日午前十一時宮中に參內、表御座所において天皇陛下に拜謁仰付けられ、政務に關し委曲奏上種々御下問に奉答して御前を退下した

伏見宮殿下台臨

橫須賀航空隊および海軍七校合同卒業式

【橫須賀電話】橫須賀航空隊および海軍七校（通信、砲術、工作、水雷、航海、工機、機雷）の聯合卒業式は、卅日畏き邊りより御差遣の伏見宮博恭王殿下の台臨を仰ぎ、橫須賀鎭守府大會議室において擧行された、御差遣宮殿下にはこの日午前九時橫須賀驛御着諸員奉迎裡に鎭守府に成らせられ、御少憩ののち嶋田海相、平田鎭長官以下に拜謁を賜ひ、次で橫須賀海軍航空隊司令の御先導にて式場に御臨場あそばされた、式は卒業生の優等卒業生に銀時計拜受に始まり優等卒業生橫須賀海軍航空隊整備學生機關中尉渡邊幸雄君（新潟縣出身）に對する御下賜品の傳達、海軍機關學校高等科機關術水中測的練習生三等兵曹木村勇三君（東京市出身）などに對する大臣賞授與があつて閉式、かくて御差遣宮殿下には御退出、同十時卅三分諸員奉送裡に鎭守府御發十一時卅八分橫須賀驛御發車、東京に御歸還あらせられた

答訪使節參內

【東京電話】答訪使節として南京政府を訪問、日華親善の重き使命を果して歸國した平沼騏一郎、同有田八郎、同永井柳太郎三氏は三十日午前十時參內、鳳凰間において天皇陛下に拜謁仰付けられ御慰勞の畏き御言葉を賜ひ退下して宮中を退下した

總督府辭令（廿九日附）

▲（農林局）技手岡崎辯雄、任技師（七等）命農林局勤務▲鐵道局書記渡邊竹次郎任鐵道局副參事（七等）▲司稅官補尾野俊親、任司稅官（七等）命南川稅務署在勤▲刑務官練習所教授內山隆治任典獄（四等）補釜山刑務所長（淸津所長）▲典獄補藤田久成、任典獄（五等）命淸津刑務所在勤▲（金泉少年所長）典獄補坂藤字太郎任刑務官練習所教授兼本府事務官（六等）命法務局勤務▲（法務局）屬松浦秀雄任典獄補（七等）補全州刑務所群山支所長▲穀物檢查所技手松原範吉任穀物檢查所技師（七等）▲京畿道屬米田豐任道理事官（七等）命京畿道在勤▲全北府屬谷木英雄任道理事官（七等）命全羅北道在勤▲（忠南土木技師）任道技師（五等）命黃海道在勤▲忠南郡屬定村清光任郡守（七等）命忠南唐津郡在勤▲（同政局）事務官河村雅亮▲（同）技師菊地新吉▲（咸興地方法院）判事林弘昌臨政高等官三等▲（大邱覆審法院檢事局）裁判所書記長佐原英生陞敍高等官五等▲（平壤所長心得）典獄渡邊豐命京城刑務所長心得▲（釜山所長）同長瀨英雄命平壤刑務所長心得▲（光州所長）同松平和大命大邱刑務所長心得▲（京城所長）同北島寅之助補光州刑務所長▲（西大門）典獄補德永藤助補金泉少年刑務所長▲（群山支所長）同山崎亮八補海州刑務所長▲（元山支所長）同田淵勇吉補淸津刑務所長▲（忠南唐津）郡守金村有泰命忠淸南道燕山郡在勤▲（京城所長）典獄森德次郎▲（大邱所長）奧本眞一郎▲（忠南燕山）郡守元村貞喜依願免本官▲（忠南）土木技師入江勝橘依願免本職福留源助朝鮮產業技師に任す（七等待遇）京畿道產業技手德原淸隆朝鮮產業技師に補す全羅南道產業技手に任す（七等待遇）全羅南道產業技師に補す黃海道碧城郡秋花面長金澤榮茂奏任官を以て待遇せらる

マ島の英軍

ツレア港占領

【リスボン二十九日同盟】ユーピ通信ロンドン電によれば、英軍はなんら抵抗をうけずに同港を占領した

官憲、民衆に發砲

印度騷擾

【リスボン二十九日同盟】ニューデリー來電によれば、二十八日の印度各地の騷擾狀況はつぎの如くである

▲ラクノウ＝映畫館の前で爆彈が炸裂し死者數名を出した

▲マドラス＝英官憲は國民會議派委員會の書記長を逮捕した

▲カルカツタ＝英官憲は多數の家屋を搜索し八名の反英運動者を逮捕した、市街は警官と軍隊により警戒されてゐる

▲ベンゴール州＝示威運動者の一隊は一停車場を襲擊せんとしてそのうち十四名が逮捕された

▲ビハール州＝英官憲は一警察署に押しかけ示威運動を行はんとした二百名よりなる群集に發砲し死者二名を生ぜしめると共に十五名を逮捕した

米、援ソに躍起

【ブエノスアイレス廿九日同盟】ワシントン來電によれば、援ソ物資供給に躍起となつてゐるアメリカは、今回精油工場をそのまゝソ聯へ輸送することになつたといはれる、即ち廿九日財務長官モーゲンソーはテキサス州の精油工場を取壞しソ聯へ輸送するが、これが組立にはアメリカ人技師が當る筈である旨說明して注目を惹いた、なほニューヨークヘラルド紙の報道によれば武器貸與法に基きソ聯へ工場を輸送するのは今回が最初である

【リスボン二十九日同盟】ニューヨーク電によれば、米大統領特使ウイルキーがモスコーにおいて『獨ソ戰開始以來赤軍の蒙つた損害は實に五百萬に達する』とソ聯の窮狀を訴へ第二戰線完成の急なることを強調した說明を引用してこれに應酬した、一方民間においてもソ聯援助第二戰線の展開を要求する聲が次第に強くなり情報によれば、英政府高官の手許には第二戰線問題に對する政府の消極的態度を非難する書簡が續々と到着してゐるといはれるが、第二戰線を繞りかゝる聲勢が英內政上の危機を招來するが如きことは考へられない、しかし一方ソ聯は今や第二戰線の展開をなんとかしてものにしようと躍起となつてゐるので問題の今後の發展は依然重視されてゐる

ウイルキー重慶着

【リスボン二十九日同盟】重慶來電によれば米大統領特使ウイルキーは廿九日重慶に到着した

二子石中將葬儀

都、國民兩社合併

「東京新聞」誕生

＝人＝

時の鐘